

2021年度 第27回東関東アンサンブルコンテストの実施について

2021年12月
東関東吹奏楽連盟

令和3年8月6日にスポーツ庁、文化庁より出されました「子供たちを対象とした全国大会・コンクール等における成果発表の機会の確保等に係る取組について」において、

- ① スポーツ庁及び文化庁としても、大会等は、子供たちにとって日頃の活動の成果を発揮できる貴重な機会である。感染防止対策を講じた上で、できるかぎり実施していただきたい。
- ② 感染対策上その開催について制限的な対応をする場合であっても、可能な限り代替策等の検討をしていただくなどして子供たちの成果発表の貴重な機会が確保できますよう、特段のご配慮をいただきますようお願いいたします。
- ③ 子供達の成果発表の機会の確保が図られますよう、御理解、御協力いただけますようよろしくようお願いいたします。

の3点が周知されました。

本連盟といたしましては、ここ1～2ヶ月間における、東関東4県の新型コロナウイルス感染症の感染状況並びに、変異株「オミクロン株」の状況。更には、各県教育委員会から出されています、現在の新型コロナウイルス感染症感染防止対策下における教育活動のあり方に関する通知の内容並びに、各学校における新型コロナ感染予防対策等を精査し、12月4日に理事会において検討いたしました結果、第27回東関東アンサンブルコンテストの実施に関しまして下記のとおり決定いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 実施について

できうる限りの感染予防対策を講じ、さらに、観客は「保護者、関係者のみ」に限定した上で、会場における生演奏審査を原則として実施する。

- ※ 詳細については、参加団体におかれましては、実施要項をご参照ください。
また、参加の可否については、参加団体の判断によるものといたします。（今後の新型コロナウイルス感染症の状況により、危急の変更が生じた場合は、各参加団体へメールにてお知らせいたします。）
- ※ 今大会に限り、各参加グループに**1枚ずつ**代表者(団体長、学校長)用招待券(出演ブロックのみ有効)を、実施要項と共に送付いたします。
- ※ 実施方法の変更により生ずる損害については、当連盟では一切責任を負いませんので予めご了承ください。

2. 演奏データ（音声のみ）による参加について

今年度に限り、参加要項に掲載された東関東吹奏楽連盟危機管理運営マニュアルの

- 2 法定伝染病等（インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症等）発生時
(1) 主催行事開催前
ア 想定される事態
② 東関東吹奏楽連盟主催事業において、実施部門出場予定団体の半数以上または、県単位で1つ以上の県の全団体が、参加不可能となった。

は無効とし、以下のア、イ、ウの項目のいずれかに当てはまる場合には、参加団体の判断により、演奏データによる参加を認めます。（審査対象としますが、生演奏審査との混在となります。）

- ア 行政等の指導により、会場における生演奏による参加が認められない団体。
- イ 参加メンバーから陽性者や濃厚接触者がでたことにより、保健所や団体代表者の判断で、会場における生演奏による参加が不可能となった団体。
- ウ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況により、団体代表者の判断で、会場における生演奏による参加が不可能となった団体。

なお、開催会場に使用制限が発生した場合や、常任理事会において必要と認めた場合は、部門ごとあるいは、全部門が演奏データ審査になる場合があります。

【提出する演奏データについて】

- ① 事前に全参加団体からの提出要請は行わない。
- ② 著作権処理の都合上、演奏データは音声のみとする。
- ③ 不正防止並びに、公平性確保のため提出データ（音声）は、各県アンサンブルコンテスト（支部代表決定の大会）時に県吹連が業者に依頼し収録したものとし、各県連から提出する。
- ④ 提出記録メディア
 - ・SDカードとする。
 - ・ファイル形式はMP3に限る。規格外データは再提出をしていただく場合がある。
 - ・ファイル名は、「部門_出演順_団体名（編成）」とし、1グループ1枚のSDカードを提出する。

【例】中学校_1_●●市立●●中学校（クラリネット四重奏）
- ⑤ 提出方法
 - ・令和4年1月17日（月）～1月19日（水）の期間内（1月19日17時必着）に東関東吹奏楽連盟事務局宛に宅配便や書留等の追跡可能な方法で送付する。送付にかかる費用は参加団体の負担とする。
 - ・封筒に「県吹奏楽連盟名」、各SDカードインデックスには「部門・出演順・団体名編成」を明記する。

【例】小3 ●●小 管8

- ・提出されたSDカードは、大会終了後、講評用紙および賞状を送付する際に返却する。

※提出先	東関東吹奏楽連盟事務局
	〒104-8011 東京都中央区築地5-3-2
	朝日新聞東京本社内

3 参加メンバーから陽性反応が出た場合の対応

- ① 事案が発生した時点で、直ちに当該団体の代表者は東関東事務局へ電話連絡を入れる。
電話が繋がらない場合や時間外（17:00～翌日10:00）の場合は、メールにより東関東事務局へ連絡する。
- ② 参加の可否については、関係諸機関（管轄の保健所、教育行政機関、学校長等）の判断に従うこと。
ただし、陽性反応が出た出演者及び、陽性反応が出ていなくても、当日37.5℃以上の発熱がある出演者の参加は認めない。

以上